

令和7年2月14日
法務省

令和6年度土地家屋調査士試験の最終結果について

土地家屋調査士法（昭和25年法律第228号）第6条第1項の規定による令和6年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。

同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和6年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和7年3月7日付け官報に掲載される予定です。

記

| | |
|---------|---|
| 試験日 | 筆記試験（令和6年10月20日）、口述試験（令和7年1月23日） |
| 受験者数 | 4,589人（午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。） |
| 合格者数 | 505人（男461人・91.3% 女44人・8.7%） |
| 筆記試験合格点 | 午前の部の試験を受験した者 午前の部の試験 満点100点中70.0点以上 かつ 午後の部の試験 満点100点中78.0点以上 午前の部の試験を免除された者 午後の部の試験 満点100点中78.0点以上 |

午前の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点60点中30.0点に、記述式問題については満点40点中28.0点に、午後の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点50点中37.5点に、記述式問題については満点50点中31.5点にそれぞれ達しない場合には、それだけで不合格とされた。

生年別合格者数(1/2)

| 生年 | 人数 |
|-------|----|
| 平成14年 | 2 |
| 平成13年 | 5 |
| 平成12年 | 7 |
| 平成11年 | 11 |
| 平成10年 | 13 |
| 平成9年 | 13 |
| 平成8年 | 17 |
| 平成7年 | 11 |
| 平成6年 | 17 |
| 平成5年 | 19 |
| 平成4年 | 23 |
| 平成3年 | 18 |
| 平成2年 | 24 |
| 平成元年 | 21 |
| 昭和64年 | 0 |
| 昭和63年 | 20 |
| 昭和62年 | 21 |
| 昭和61年 | 20 |
| 昭和60年 | 12 |
| 昭和59年 | 22 |
| 昭和58年 | 13 |
| 昭和57年 | 19 |
| 昭和56年 | 13 |
| 昭和55年 | 12 |
| 昭和54年 | 18 |

生年別合格者数(2/2)

| 生年 | 人数 |
|-------|-----|
| 昭和53年 | 12 |
| 昭和52年 | 19 |
| 昭和51年 | 11 |
| 昭和50年 | 17 |
| 昭和49年 | 12 |
| 昭和48年 | 5 |
| 昭和47年 | 11 |
| 昭和46年 | 10 |
| 昭和45年 | 4 |
| 昭和44年 | 11 |
| 昭和43年 | 7 |
| 昭和42年 | 1 |
| 昭和41年 | 2 |
| 昭和40年 | 2 |
| 昭和39年 | 2 |
| 昭和38年 | 1 |
| 昭和37年 | 3 |
| 昭和36年 | 2 |
| 昭和35年 | 0 |
| 昭和34年 | 0 |
| 昭和33年 | 1 |
| 昭和32年 | 0 |
| 昭和31年 | 1 |
| 昭和30年 | 0 |
| 合計 | 505 |

| | |
|------|--------|
| 平均年齢 | 39.33歳 |
| 最低年齢 | 22歳 2人 |
| 最高年齢 | 68歳 1人 |

※ 年齢は R7.2.14 現在

受験地別合格者数

| 受験地 | 人数 |
|-----|-----|
| 東京 | 191 |
| 大阪 | 78 |
| 名古屋 | 85 |
| 広島 | 21 |
| 福岡 | 66 |
| 那覇 | 7 |
| 仙台 | 30 |
| 札幌 | 15 |
| 高松 | 12 |
| 合計 | 505 |

（問合せ先） 民事局民事第二課
 電話03-3580-4111
 （内線2439）